

「at POCKET」おまけペーパー

H-D交換電池（追加分）

秋葉原のガード下で電池を扱っている店で発見した。480円。1.5Vのアルカリ電池で、パッケージは黄色と緑の、ブラジルのサッカーユニフォーム調。

GP POWERというメーカーは、ホームページ (<http://www.gpbatteries.com/>) を見る限り香港が本拠地らしい。この電池は「MADE IN CHINA」とあるが、中国のどこで作っているのかは不明。店頭で隣に吊に吊してあった、同社の別のボタン電池は「MADE IN JAPAN」だったので、どうもこのメーカー、他社のOEMが多いんじゃないかという気がする。

同じタイプの交換電池というと、本文にあるSM POWERが思い当たるのだが、開けてみた限り、電池自体に同社のロゴはなかった。



Optio I-10に黒い速写ケース

本文では締め切りの関係で試せなかったI-10用の黒い速写ケース、0-CC102が店頭に並んでいたのので、早速購入した。装着は、ケースに詰め込み、裏側のネジを三脚穴にねじ込んで固定する。このネジはコインで回転が可能ないように溝が切られているのだが、三脚穴は切られてないので、ケースを外さないと脚は使えない。また、バッテリーとSDカードの交換も、ケースを外さないと不可能である。

ストラップの取り付けは、携帯電話のそれと同じで、先端が細いひもでもラップになっており、そこへストラップをぐくぐらせて装着する。だから、ストラップだけ手軽に脱着することは出来ない。

私もストラップが邪魔で、結局外して普段は使っていない。じゃあケースも外そうか…とも思うのだが、ケースだけ付けていると、カメラに厚みが出て、ホールド感がだいぶよくなるのだ。それに、なにより見た目カメラ感が5割増しになるのが気に入って、ケースだけは付けっぱなしにしている。結局見た目か、といわれれば返す言葉もないのだけだ。



POCKET FUJICA FLASH ZOOMにレンズフード

脱稿後に、ひよんなことからauto110の50mmレンズフードが手に入ったので、FLASH ZOOMに付けてみた。

該当フードは割合浅いので思ったほどではなかったが、やはり装着するとフアインダー右隅が割合にケラれている。実用性はあんまりないみたいだ。

